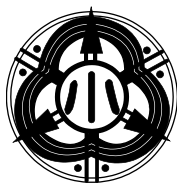


市川市立妙典小学校



妙典小だより



Well-being な学校づくり

—子どもが通いたい学校、保護者・地域が通わせたい学校・教職員が働きたい学校

主体性を育てる ～自主・自律・共生～

令和8年1月吉日 1月号

主体的に活動する子供達

校長 富永 香羊子

明けましておめでとうございます。

2026年の干支は、丙午（ひのえうま）です。丙午は、十干（じっかん）の「丙」と十二支（じゅうにし）の「午」が組み合わさった干支の一つで、60年に一度巡ってきます。丙は、陽の火をつかさどる文字で、太陽のような明るさ、情熱、決断力を象徴とされ、リーダーシップやエネルギーを意味し、その影響力は、非常に強いそうです（諸説あります）。そこで、始業式では、「丙午」にちなんで、子供達に「主体的な活動」について、話をしました。

今年度は、5、6年生の委員会活動がとても盛んで、各委員会が様々な企画を立ち上げて、全校児童を巻き込みながら様々なイベントを行ってきました。委員会ごとに作成した、ほのぼのとしたポスターが校舎内に掲示されたり、イベントの告知が、放送委員会が行うお昼の放送の時間に流れたり、学校全体が活気にあふれています。エアコン工事で体育館が使用できない期間は、体育委員会が企画した「長縄大会」や、代表委員会が企画した「ミニ運動会」が催され、エントリーしたチームが接戦を繰り広げました。また、エントリーしなかった子供達も一生懸命に応援し、「また、やりたい」という声が、あちこちで聞かれました。12月の給食には、給食委員会が行ったイベントでリクエストが多かった献立が、たくさん登場しました。栽培委員会と用務員の方で植えたお花は、学校の玄関をきれいに彩っています。図書委員会は、読書週間のイベントだけでなく、これから百人一首大会を実施する予定です。掲示委員会は校内の掲示物の貼り替え、広報委員会は学校新聞の作成、整美委員会は掃除用具の点検や補充、保健委員会はみんなの衛生管理と、様々な活動を通して、みんなが楽しく安全に学校生活が送れるように活動しています。これらの活動は、各委員会の委員長を中心に行われています。1～4年生もこの活動をお手本に、自分にできることを学級会活動を通して、主体的に実践してほしいと思います。ご家庭でもぜひ、お子様一人ひとりに家庭内の役割を持たせて、自分のことだけでなく、家族のことにも目を向けて、「お手伝い」ではなく、「自分の役割」として行えるような場面を作っていただきたいです。写真は、綱引き優勝チーム VS 先生チームのエキシビジョンマッチの様子です。



■6年生に学ぶ2年生

6年生は、総合的な学習の時間に年間を通して「働く」をテーマに学習を進めています。今回は、自分にあう職業は何かについて迫るために、自分たちで様々なお店を企画し、全校児童や教職員を招いて、「お店」を運営しました。その後、集客や売り上げやについて振り返りを行い、反省点や改善点を見極めて、再度、チャレンジするための手立てを検討しています。

2年生は、生活科の学習で町探検を行い、妙典地区の様々な施設やお店について調べて、自分たちでまとめて、保護者に向けてグループごとに発表をしました。発表内容や方法は様々でしたが、どのグループも生き生きと、自分達が調べたことを自信満々に発表していました。

上記の2つは、一見すると別々の活動のように見えますが、この2つには、小学校ならではの繋がりがありません。2年生

は、6年生が運営したお店をお客として体験し、その時の経験が、自分達の発表に生かされていたのです。発表を聞く保護者を一人でも多く集めようと、プラカードを持って、廊下を歩き回ったり、知っている人に声をかけたりしていました。これは、6年生がお客を呼び込むために行った、呼び込みを真似たものです。このように学校生活では、子供達がお互いに様々なコミュニケーションを通して、楽しんだり、悩んだり、学んだり、教えあったりしながら、日々成長しています。

NHK ONE では、「小学校～それは小さな社会～」という映画が公開されています。映画館でも公開され、冬休み(2025.12.31)にも、E テレで再放送されていたので、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。この映画は世界各国でも上映され、様々な反響を呼んだ、都内の小学校を舞台に撮影されたドキュメンタリー映画です。この映画の主人公は学校そのもので、1年生と6年生に焦点を絞り、春夏秋冬、子供達の学校生活を追っています。ぜひ一度、親子で鑑賞して、妙典小学校での学習活動と照らし合わせながら、お子様と感想を語り合ってみてはいかがでしょうか。

■コーラス部が「第43回市川市児童生徒合唱フェスティバル」に参加しました(市川市文化会館にて開催)

冬休み中の12月24日に、コーラス部が「第43回市川市児童生徒合唱フェスティバル」に参加しました。今年は、メンバーが55人に増えて、歌声がさらにパワーアップしています。日頃の練習の成果を発揮して、「おはようゆでたまご」と「わたあめ」の2曲を披露しました。会場の参加者からは、たくさんの大きな拍手をいただきました。

3月7日(土)には、今年度の締めくくりとなる「春風のメロディ」(6年生は最後のコンサートとなります)が、開催されます。エアコン工事の終わった妙典小学校アリーナで行いますので、楽しみにしてください。



■妙典中学校ブロック合同学校運営協議会(12/16)



妙典中学校、幸小学校、塩焼小学校、塩焼幼稚園、妙典小学校の学校運営協議会の委員の皆様が集まって、合同学校運営協議会が開催されました。この取り組みは、妙典中学校ブロックでは、今年度初めて行われたものです。今回は、初めてということで、まずは、お互いの自己紹介を行い、場を温めました。市川市教育委員会学校地域連携推進課の方にもおいでいただき、学校と地域が連携・協力してできることについて、様々なお立場にある委員の皆様自由に意見交換をしていただきました。

最後に、学校に対して当事者意識を持ったプレイヤーとして、また、学校にある大応援団として、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを確認し合って、第一回の会議を終えました。ご多用の中、ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。今後とも引き続き妙典中学校ブロックの子供達をどうぞよろしくお願いします。

■夜回りパトロール(12/28)

今年も地元の上妙典青年会、妙典小学校おやじの会、市川市消防団第20分団、妙典小ハス田クラブの皆様のご協力のもと、妙典小学校の学区内の夜回りパトロールを行いました。当日は、子供たちも親子で参加して、みんなで「じゃらん棒」と「拍子木」を鳴らしながら、夜の学区内を歩きました。来年は、皆さんも参加してみませんか？

